

振動試験機

令和5年3月下旬導入予定

特徴

試験品に垂直または水平の振動を与え、耐久性の評価や共振状態の確認を行うことができます。

また、恒温恒湿槽と組み合わせて使用する複合試験（振動+温湿度）や単独での温湿度試験が可能です。

用途

製品の輸送試験、電子デバイスの共振点探索、車載機器の環境試験など



振動試験
(垂直加振または水平加振)
※新たに水平振動が追加されました！



複合環境試験
(振動試験+恒温恒湿試験)

メーカー： IMV株式会社
型 式： 振動発生器 A11/EM1HAM 恒温恒湿槽 Syn-3HM-50-VH

仕様

< 振動発生機 >

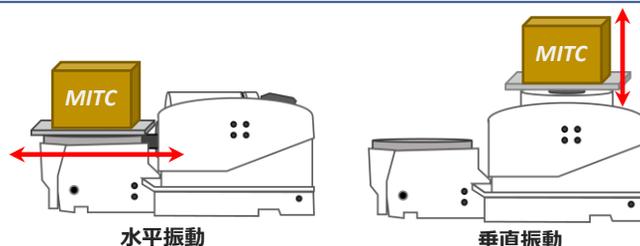
振動数範囲：0～4,500 Hz
最大加振力：11 kN（正弦波）
11 kN rms（ランダム波）
22 kN（ショック波）
16.5 kN（高速度ショック波）
最大積載質量：200 kg（振動ステージを含む）

< 恒温恒湿槽 >

温度制御範囲：-50℃から+150℃
湿度制御範囲：30%RH～98%RH

活用事例

- トラック輸送などの梱包振動試験
- 高温多湿環境での振動試験
- JIS規格、IEC規格、ASTM規格など



梱包試験のイメージ